

保証書

※御使用者 住所 氏名	
MODEL NO HCL-3000D SER NO	
保証期間 年 月 より 1カ年	

お願い 本保証書はアフターサービスの際必要となります。
お手数でも※印箇所にご記入の上本器の最終御使用者のお手許
に保管してください。

保証規定

- 1 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じました場合は保証規定に基づき無償で修理いたします。
- 2 本保証書は、日本国内でのみ有効です。
- 3 保証書の再発行はいたしません。
- 4 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
 - a 不適切な取扱いによる故障
 - b 設計仕様条件等をこえた取扱い、使用または保管による故障
 - c 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
 - d その他当社の責任とみなされない故障

販売店名

安全にご使用いただくために

本器を安全にご使用いただくため、取扱説明書のなかに記載されている注意、警告の内容は必ず厳守してください。

- 警告：取扱いを誤った場合に、取扱者の生命や身体に危険が及ぶ恐れがあります。
その危険を避けるための注意事項です。
- 注意：取扱いを誤った場合に、取扱者が障害を負う恐れのある場合や機器を損傷する恐がある場合の注意事項です。
- 本器及び取扱説明書には、安全に使用していただくために次に示すシンボルマークを使用しています。

⚠ 取扱いに注意を示しています。人体及び機器を保護するため、取扱説明書を参照する必要がある場所に付いています。

△警告

感電の恐れがあります。

- AC1000V以上の電路で使用する際は、取り扱いに十分注意して使用してください。(ゴム手袋を必ず着用してください)
- 高圧回路は危険ですので、専門的知識のない方は使用しないでください。
- 測定は被覆線のみとし、裸線にはクランプしないでください。
- CTケース、本体ケース、ゴムカバーが損傷している場合は、測定をしないでください。
ゴムカバーが損傷している場合は、新しいゴムカバーと交換してください。
- 雨や湿気にさらされた状態、水滴が付着した状態や濡れた手での操作は避けてください。
- 本器を分解しないでください。
- 当社のサービスマン以外は本器を分解しないでください。

高低圧クランプメーター HCL-3000D

取扱説明書

このたびは、高低圧クランプメーター HCL-3000Dをお買いあげいただきありがとうございます。本器は、当社のすぐれた技術から創り出された信頼性の高いクランプメーターです。ご使用前にこの《取扱説明書》をよくお読みになり正しくお使いください。

この取扱説明書はいつでも使用できるように、大切に保管してください。

マルチ計測器株式会社

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 1-26 秋葉原村井ビル7階
TEL 03-3251-7013 FAX 03-3253-4278

1 仕様

- 測定機能：交流電流（クランプ式）
測定方式：積分方式
表示：3.5桁 液晶表示 最大表示「1999」
測定範囲：0~2000mA/20A (50Hz・60Hz)
レンジ切替え：2レンジマニュアル
最大測定導体径：Φ35mm
許容誤差：但し、23°C±5°C、80%RH以下において被測定導体位置は、CT中心とする

レンジ	分解能	確度
2000mA	1mA	0~2000mA ±2%rdg ±8dgt
20A	0.01A	0~20A ±2%rdg ±8dgt

サンプルレート：2回/秒

オートパワーオフ：電源ON後、約5分で自動的に電源OFF

オーバー表示：最上位「1」が点滅、

電池電圧低下表示：表示部に「B」マーク点灯

使用回路電圧：AC80V~7000V

絶縁抵抗：DC1000Vメガにて100MΩ以上（測定導体と握り部間）

耐電圧：AC15KV 1分間（測定導体と握り部間）

使用温湿度範囲：0~40°C 80%RH以下（結露無き事）

保存温湿度範囲：-10°C~60°C 80%RH以下（結露無き事）

電源：単4乾電池 2個（連続使用で約400時間）

構造：防滴II型、握り部ゴムカバー

寸法：70(W)×356(H)×32(D)mm（一部突起除く）

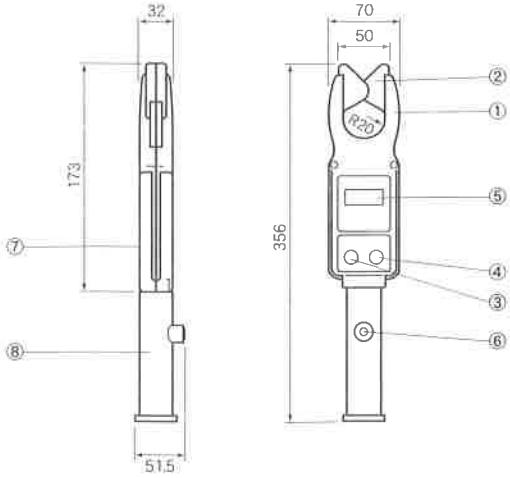
重量：約370g（乾電池含む）

付属品：単4乾電池 2個

取扱説明書 1部

携帯ケース 1個

2 各部の名称と説明



① クランプ式CT

電流検出用のセンサで、クランプ式になっています。

② 開閉爪

開閉爪をガイドにして電線をクランプします。

③ 電源スイッチ

電源の「ON」「OFF」スイッチです。1回押すと「ON」になり、もう1回押すと「OFF」になります。（電源ON後、約5分で自動的に電源OFF）

④ レンジ切替えスイッチ

2000mA/20Aレンジの切替えスイッチで、本スイッチを押すごとにレンジが切り替わります。

⑤ 表示部

液晶パネルにより測定値の数字、単位記号及び電池状態を表示します。

⑥ データホールドスイッチ

スイッチを一回押すとLCD部に「DH」マークが点灯し、測定数値をそのまま保持します。（もう一度押すと解除します）

⑦ 電池カバー

カバーを取ると、電池の収納及び交換ができます。

⑧ 握り部

△ 注意

損傷の恐れがあります。

- 電流測定で、CTに過大電流を印加しますと発熱し、本器を損傷する恐れがあります。本器には20A以上の電流を印加しないでください。
- 本器は精密測定器です。先端CTに負担をかけると故障します。

※測定時の注意（高圧充電部の場合）次のような使用は行わないでください。

- 裸充電部の測定
- 雨中の計測、測定器の水漏れ状態での測定
- 2相間が同時に接触するような計測

4 アフターサービス

万一故障した場合は、お手数でもお買い上げ頂いた販売店へ直接お持ち込みください。なおお合の悪い場合は、弊社まで郵送願います。郵送する場合は、本器を柔らかい紙または布で包んで外箱（ダンボール等）に収納し、住所、氏名、電話番号を明記した保証書と一緒に簡易書留で郵送してください。

5 保証について

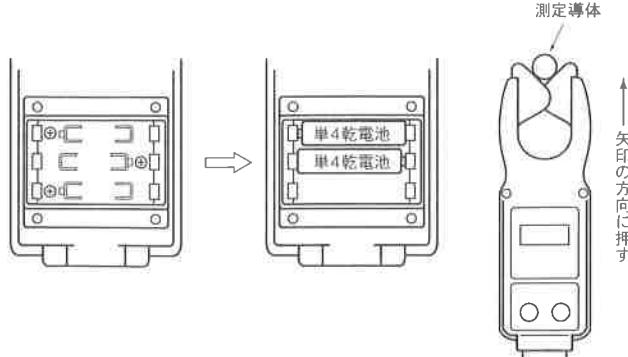
本器は厳密な社内検査を経て出荷されていますが、万一製造上の不備による故障の節は、お買い上げ頂いた販売店、または当社へお申し付けください。なお、本製品の保証期間は、購入日より1カ年です。この間に発生した故障で、原因が明らかに当社の責任と判定された場合には、無償修理致します。

3 取扱方法

3-1 測定前の準備

電池の収納

電源スイッチが「OFF」であることを確認してから、裏面下側の電池カバーを取り外し、極性を間違えないように収納してください。新しい電池と交換する場合は、2個とも同時に交換してください。電池収納は電池カバーを必ず元の通りにかぶせてください。



△ 警告

感電の恐れがあります。

- 電池ケースをはずした場合、必ず元に戻してください。電池ケースを外したままでの測定は危険ですから、絶対にしないでください。

3-2 測定方法

- ① 電源スイッチを「ON」にし、測定レンジを選択します。
- ② 測定したい電線にクランプ部の開閉爪を押し当て、クランプします。
- ③ 測定した電流値は、データホールドスイッチを「ON」にし、測定値を保持します。
- ④ 測定終了後、電線からクランプを引き抜き、測定値を確認します。
- ⑤ 測定終了後は必ず電源スイッチを「OFF」にしてください。

使用中、電池電圧低下表示「B」マークが点灯したら、電池が消耗し動作電圧以下になったことを示しますので、速やかに電池を新しい物と交換してください。